

災害時に町民の皆さまに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

令和7年12月8日に青森県東方沖を震源とするマグニチュード7.4の地震が発生し、気象庁から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されました。この発表を受けて、思い出されるのは令和6年8月8日に発表された「南海トラフ地震臨時情報」です。今後、また南海トラフ地震臨時情報が発表されたときに焦らずに行動するため、事前の準備やとるべき行動についてご紹介します。

南海トラフ地震臨時情報とは？

- 南海トラフ地震発生の可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると評価された場合に気象庁から発表される情報です。
- 「調査中」、「巨大地震警戒」、「巨大地震注意」、「調査終了」の4種類のキーワードのいずれかが付けられて発表されます。



令和7年1月13日に発表された南海トラフ地震臨時情報は「調査中」と「調査終了」でした。
これは、この時に観測された地震が「巨大地震注意」または「巨大地震警戒」を出す基準に満たさないと評価されたためです。

南海トラフ地震臨時情報が発表されたら、どうしたらいいの？

- 南海トラフ地震臨時情報（調査中）
具体的な防災行動をとることを求められているわけではありません。しかし、今後の防災対応の準備をしておくことで対応がスムーズになります。
- 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）
安全な避難場所・避難経路の確認、ご家族の連絡手段の確認、家具の固定など、日頃からの地震への備えを再確認しましょう。
巨大地震警戒 … 2週間
巨大地震注意 … 1週間
- 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）
防災対応が必要なわけではありません。しかし、南海トラフ地震はいつ発生してもおかしくないため、日頃からの地震への備えを継続しましょう。

日頃からの地震への備えとは？

<input type="checkbox"/> 家具の固定 	<input type="checkbox"/> 非常用持ち出し袋の準備 	<input type="checkbox"/> 水や食料の備蓄
<input type="checkbox"/> 避難場所や避難経路の確認 	<input type="checkbox"/> 感震ブレーカーの設置 コンセントタイプ (後付型) 	<input type="checkbox"/> 建物の耐震化

※内閣府・気象庁発行リーフレット抜粋

- 迅速な避難体制、準備
- 室内の対策
- 出火や延焼の防止対策
- 避難生活の備えなどを確認しましょう！

次回は「災害伝言サービス」を掲載予定

【問】 危機管理課 ☎0547(56)2237

なかむら塗装

内装&外装 塗装工事一式

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

中村 剛子 (なかむら たかね)

TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。